

# 山崎しんのすけ

国政ニューズレター vol.08/Apr-I

4  
2022



## 1 参議院本会議で初登壇

### TOPIC 環境と農業の調和をどう図るか

4月8日、先輩議員に交代という形で急遽、本会議質問デビューを致しました。「環境と調和のとれた食料システムの確立のための環境負荷低減事業活動の促進等に関する法律案」に対する質疑です。長い名前ですが、簡単に言うと「農業が気候変動などの環境問題にどう貢献していくか」という内容です。

環境と農業は密接に関わっています。良い環境を残さなければ農作物はできないし、農業を適切に維持できれば環境にプラスになります。そういった意味では、有機農業と水田に力を入れるべきであり、そのためには戸別所得補償制度が必要です。食料自給率が伸びない我が国の農政を改めて見直し、強化していくことが求められています。



## 2 貿易保険法の改正に賛成 中小企業にも活用を

TOPIC

日本企業が海外で事業や輸出入をする際、そのリスクを軽減させるために貿易保険制度があります。政府が100%出資するNEXI(日本貿易保険)がその役割を果たしているのですが、今回の改正では新型コロナウイルス等を踏まえた貿易保険の填補事由の拡大等が提案されました。

改正案には賛成しましたが、この制度が中小企業に知られていないといった課題があります。海外に活路を見出す中小企業を応援し、利益を得ることで国内の経済を循環させていくためにも、より積極的なPRが必要です。経済再生の鍵は中小企業が握っています。



### 街頭演説 しんのすけが行く!! ~JR各駅停車MAP~

JR新所原駅▶▶JR熱海駅



4月10日現在

◆演説実施場所

### 3 政治にダイバーシティを 女性・若者の政治参画を急げ

TOPIC

3月30日、政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会にて質問し、女性や若者の政治参画のための環境整備について提言しました。

日本の政治分野への女性の参画状況は国際的に大きく遅れていて、衆議院議員に占める女性割合は10%にも至っていません。一方で、メキシコやフランス、イギリス等は30%~40%もあり、その要因としてクォータ制の導入が挙げられます。選挙に立候補することは容易ではありません。ましてや、家事・育児・介護などを実質的に担っている女性が立候補するのは至難の技です。

政策決定プロセスに女性や若者を参入させるために、クォータ制の導入やネット関係費用の公的負担など、柔軟な発想で政治を変えていかなければなりません。



## 覚悟をもって、政治と向き合う

驚くべき愚策は、なんとか直前で回避されたようです。

3月中旬に突然出てきた年金生活者への5,000円給付は、多くの問題を抱えていました。一つは、年金制度を持続可能にするために昨年作られた仕組み(賃金減少に合わせて受給額も減額)であるはずなのに、いざ減額となると慌てて穴埋めしようとした点。

もう一つは、昨年12月に決定した18歳以下世帯への10万円給付事業では所得制限や年齢制限があったのに、今回はそれが無い点。目先のこと



しか考えず、また世代間格差を助長するような拙速な施策を続けていく余裕は、我が国にはないはずです。

見たくない現実、触れたくない課題、先送りしたい問題に向き合っていくこと。その覚悟が、これからの政治には必要です。



## 国会質問 カウント

123

国政に身を置いて5ヶ月半。早くも12回の質問に立たせて頂いております!

本会議	1回	予算委員会	1回
経済産業委員会	2回	議院運営委員会	7回
政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会	1回		

### 山崎真之輔 プロフィール



- 40歳3児の父親
- 浜松北高等学校、名古屋大学法学部卒業
- 元衆議院議員 鈴木康友(現浜松市長)秘書
- 浜松市議会議員(2期)/静岡県議会議員(3期)/参議院議員(1期目)

- 所属党派:国民民主党・新緑風会
- 所属委員会:議院運営委員会、経済産業委員会
- 趣味:スポーツ全般、カラオケ、読書、マラソン、ボードゲーム、eスポーツ

PROFILE

### 国会事務所

〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院会館520号室  
TEL.03-6550-0520 FAX.03-6551-0520 Email.shin\_sk@me.com  
オフィシャルサイト▶ <https://www.shin-sk.net/>



本紙面やSNSではお伝えできない価値ある情報を月に数回お届けします。  
是非、ご登録をお願いします!